

我が国の優れた水処理技術の海外展開支援

129百万円（79百万円）

水・大気環境局水環境課

1. 事業の必要性・概要

我が国の民間企業による、水質汚濁が深刻化するアジアをはじめとする海外への水処理技術（中小規模生活排水処理や産業排水処理、水域の直接浄化等）の展開促進を通じ、世界の水環境改善に貢献する。

具体的には、公募を通じて選定した民間事業者による実現可能性調査（FS）や現地実証試験等を支援するとともに、現地のビジネス環境の改善（環境規制執行改善も含めた相手国政府への働きかけなど）、国内企業（特に高い技術を有する一方で情報、人材面等の理由で海外展開を躊躇する中小企業）に対する現地の環境規制やプロジェクト情報の提供、現地企業とのマッチングの機会提供など、継続的に我が国水関連企業の有する優れた水処理技術の海外展開を促進・支援するための施策を実施する。

2. 事業計画（業務内容）

①水処理技術海外展開に関する実施可能性調査

公募を経て選定された海外展開を検討する事業者による実施可能性調査を実施。具体的には、事業対象地域の現状調査（水質、排水処理の現状、規制やその執行体制など）、関係政府・企業等との連携体制の構築を経て、事業計画書を作成するとともに、当該案件の技術面、制度面及びビジネスモデルとしての課題等を明らかにする。

②水処理効果実証試験

①に基づき、現地で水処理技術の効果検証するための小規模な実証試験を実施。

③我が国の水処理技術の海外展開促進施策の実施

①②より明らかになった課題等を踏まえ、アジアをはじめとする海外への展開促進に資する支援施策（対象国における規制の遵守徹底に関する指導、現地セミナーの開催等を通じたマッチングの機会創出支援、プロジェクト情報の提供等）を実施。

3. 施策の効果

- ・ 支援した事業の海外ビジネス展開への発展
- ・ 事業成果を国内企業に還元することによる水処理技術の海外展開活性化
- ・ 海外市場への展開を通じた世界の水質汚濁問題の解決

我が国の優れた水処理技術の海外展開支援

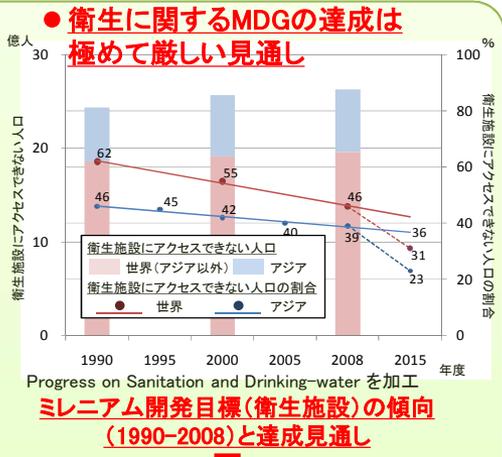
H27年度: 129百万円
(H26年度: 79百万円)
支出先: 民間事業者等

目的

- 高成長が見込まれる途上国の水ビジネス市場への、我が国の優れた水処理技術の海外展開を支援する。**(成長戦略の一環)**
- 途上国における深刻な衛生状況や水環境問題の改善を支援し、**衛生に関するポストMDGsへの動きに対応する。**

背景

高成長が見込まれる水ビジネス市場



世界水ビジネス市場の地域別成長見通し

ポストMDGsに「生活排水・産業排水の処理」が位置付けられ、さらなる取り組みが求められる見通し
“Recycle or treat all municipal and industrial wastewater prior to discharge”

経済成長を通じた海外の水環境の改善のため、日本企業による水ビジネスの海外展開を積極的に支援する必要がある。

出典: 水ビジネス国際展開研究会報告書(経産省)

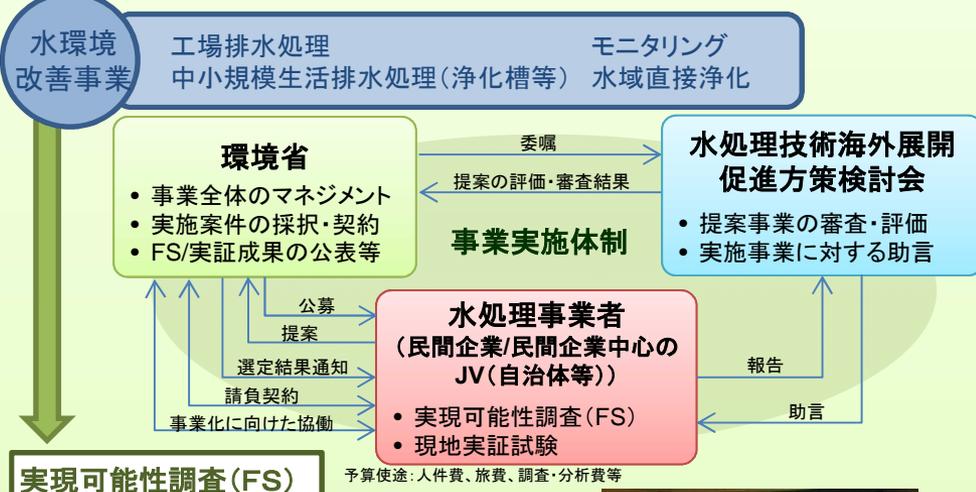
日本再興戦略(H26.6.24) 三. 国際展開戦略(2)
トップセールスなど「**インフラシステム輸出戦略**」を積極的に実施

インフラシステム輸出戦略(H26.6.3)

2. インフラ海外展開の担い手となる企業・地方自治体や人材の発掘・育成支援
- (1) 中小・中堅企業及び地方自治体のインフラ海外展開の促進
- ・中小・中堅企業及び地方自治体の優れた水処理技術等の海外展開支援(F/Sや現地実証試験の実施を支援し、ビジネスモデル形成を促進する)〈環境省〉

モデル事業の概要

水処理技術等の海外展開事業を公募



実現可能性調査(FS)

- 事業計画の作成

現地実証試験

- 「効果を見せて売る」スタイル

ビジネスモデル構築へ

- 様々な国における多様な形態のビジネスモデル形成を支援

- モデル事業のサイクルを通じ
- ① 海外展開対象国の情報収集・分析
 - ② ビジネス化に向けた課題抽出
 - ③ ビジネスモデル構築に向けた取り組み(相手国政府への働きかけ、現地セミナーの開催、現地企業への売り込み、等)
 - ④ 事業実績の構築、水平展開

期待する成果

- ① 支援した事業の**海外ビジネス展開**への発展
- ② モデル事業を通じ得られた知見に基づき、**水処理技術海外ビジネス推進戦略**を策定
- ③ 事業成果を**国内企業に還元**することによる水処理技術の海外展開活性化
- ④ 上記を通じた**海外の水環境改善**



アジア水環境改善ビジネスセミナー
(H26.5.13 於東京、約120名が参加)